

類別： 機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
一般的名称： 医用電子血圧計（JMDN コード 16173010）

管理医療機器
特定保守管理医療機器

医用電子血圧計 UM-212BLE

【禁忌・禁止】

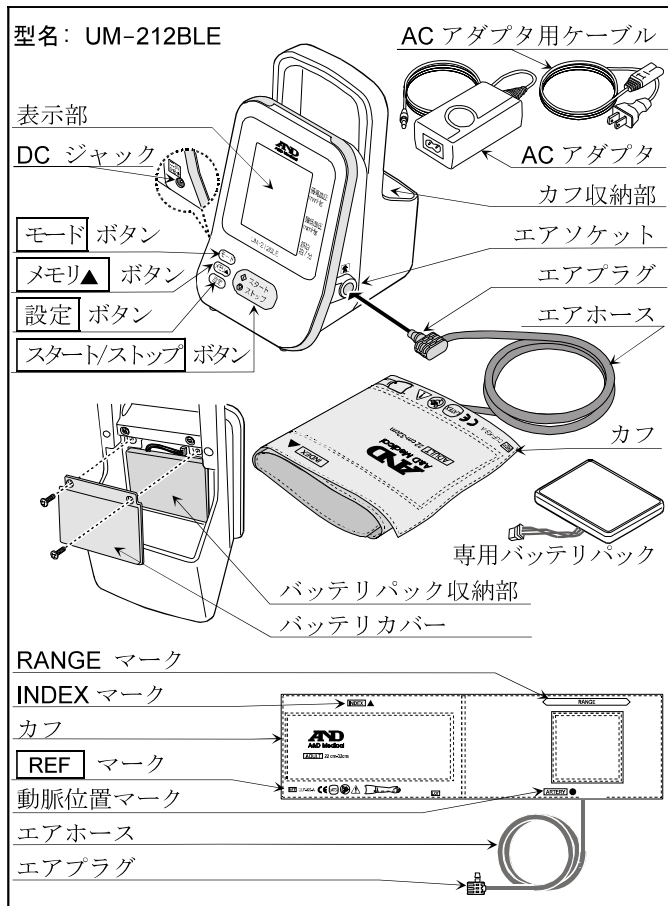
<使用方法>

（血圧計を適正にご使用頂くための注意事項です。）

1. 傷など未治癒の腕にカフを巻かないでください。
[出血など症状を悪化させる恐れがあります。]
2. 点滴や輸血を行っている腕にカフを巻かないでください。
[怪我や事故をおこすおそれがあります。]
3. 病院内の麻酔ガスなど可燃性ガスの近くで使用しないでください。[引火の可能性あります。]
4. 病院内の高圧酸素室や酸素 TENT 内など高濃度酸素下で使用しないでください。[発火の可能性あります。]

【形状・構造及び原理等】

1. 各部の名称



2. 標準付属品

Aカフ（腕周サイズ 22 ～ 32 cm）	1個
ACアダプタ	1個
ACアダプタ用ケーブル	1本
専用バッテリーパック	1個
添付文書（本書）	1冊
取扱説明書	1冊

3. オプション

LL カフ	: CUF-KS-LL	41 ～ 50 cm
LA カフ	: CUF-KS-LA	31 ～ 45 cm
A カフ	: CUF-KS-A	22 ～ 32 cm
SA カフ	: CUF-KS-SA	16 ～ 24 cm
SS カフ	: CUF-KS-SS	12 ～ 17 cm
架台	: UM-ST002	

4. 体に接触する部分の原材料

カフ	: 綿、ポリエステル
エアホース	: PVC
ボタン	: シリコンゴム

5. 本体寸法及び質量

外形寸法	: 120(幅)×200(高さ)×140(奥行き) mm
質量	: 約 550 g (専用バッテリーパックを除く)

6. 電氣的定格

電源	: DC3.6V 3W (Ni-MH 二次電池)
	: 100-240V ～ 50-60Hz 0.3A (AC アダプタ使用時)
電撃保護	: 内部電源機器 BF 形装着部 (バッテリー使用時)
	: クラス II BF 形装着部 (AC アダプタ使用時)

7. 作動・動作原理

カフを最高血圧以上に加圧後、徐々に減圧するとカフの内圧に心拍に同期した脈動現象が現れます。この脈動は、始めは小さく、減圧に従い大きくなり、やがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック方式の血圧計は、この脈動の振幅波形をマイクロコンピュータで解析し、最高血圧および最低血圧を決定しています。

8. 品目仕様等

測定方式	: オシロメトリック方式
圧力測定範囲	: 0 ～ 299 mmHg (数値表示圧力)
最高血圧測定範囲	: 60 ～ 279 mmHg
最低血圧測定範囲	: 40 ～ 200 mmHg
脈拍測定範囲	: 40 ～ 200 拍/分
精度	圧力 : ±3 mmHg 以内 脈拍 : ±5 % 以内 (読み取り数値)
測定可能腕周	: 約 22 ～ 32 cm (付属のカフ)
使用環境	温度範囲 : +5 ～ +40 °C 湿度範囲 : 10 ～ 85 %RH (結露なきこと) 気圧範囲 : 80 ～ 106 kPa
保存環境	温度範囲 : -20 ～ +60 °C 湿度範囲 : 10 ～ 95 %RH (結露なきこと) 気圧範囲 : 70 ～ 106 kPa

※ 測定回数: 電池駆動時 約 300 回 (圧力値 180mmHg 室温 23 °C
新品の専用バッテリーパック満充電した場合)

通信機能 : 電波法適合 Bluetooth®

本製品は JIST1115 (非観血式電子血圧計) 及び EMD 規格 IEC60601-1-2:2014 に適合しています。

取扱説明書を必ずご参照ください。

動脈血圧の非観血的測定により、収縮期及び拡張期血圧を表示すること。

2/3

- 分解や修理・改造を行わないでください。発火したり故障や事故をおこすおそれがあります。
- 他の医療用具や器具と接続しないでください。事故のおそれがあります。
- 動作温湿度範囲内でご使用ください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- ※ 高温・高湿・直射日光は避けてください。また、ほこりの多い所も避けてください。
長期間(約1ヶ月)使用しない場合は、専用バッテリーパックを取り出してください。

2. 耐用期間

製品本体5年間とする。ただし、指定の保守点検を実施した場合に限る(当社データによる)。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

- しばらく使用しなかったときには、使用前に必ず作動すること(電源が入る、加圧するなど)を確認してからご使用ください。
- 清掃を行う場合は、ACアダプタを外してください。
- 本体やカフが汚れたときは、水またはぬるま湯を浸して、よくしぼったガーゼ等でよく拭き取ってください。
- DCジャックおよびエアースOCKETは濡れた布などで拭かないでください。また、濡れたままにもしないでください。
- 感染防止のため、本体、カフは定期的に消毒を行ってください。消毒する際は、消毒液を浸したガーゼ等をよくしぼってから軽く拭き、その後、水またはぬるま湯を浸して、よくしぼったガーゼ等で消毒液を拭き取り、更に乾いた柔らかい布等で水気を拭き取ってください。なお、希釈率はその製品の注意書きの指示に従い、水溶液として使用してください。使用可能な消毒液(成分名)例は以下のとおりです。
- ※ エタノール／イソプロパノール／クロルヘキシグルコン酸塩／ベンザルコニウム塩化物
- 清掃は病院の定めた方針や手順をもとに、一ヶ月に一回程度行ってください。
- シンナー、ベンゼンなどの有機溶剤を用いて清掃しないでください。

2. 業者による保守点検事項

- 弊社の指定する業者に依頼してください。詳細は取扱説明書を参照してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

名称 : 株式会社エー・アンド・デイ
住所 : 〒364-8585 埼玉県 北本市 朝日 1-243
電話番号 : 048-593-1434

お問い合わせ先

名称 : 株式会社エー・アンド・デイ
ME機器相談センター
電話番号 : 0120-707-188

取扱説明書を必ずご参照ください。

白紙頁